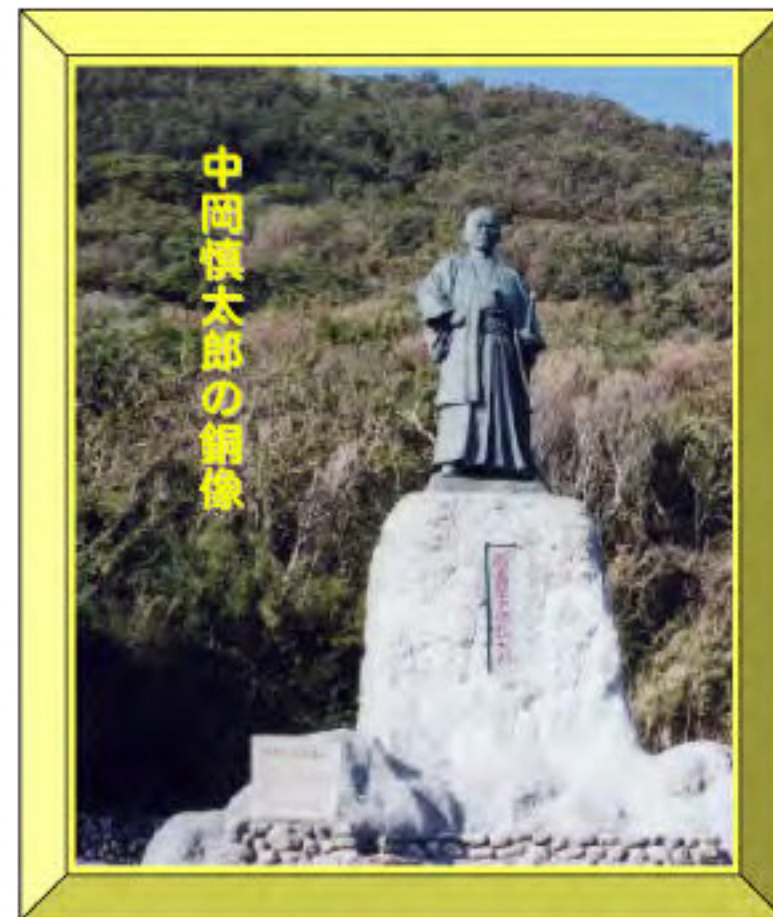


# 中岡慎太郎の部屋



中岡慎太郎の銅像

## 慎太郎の一生

1838年	土佐安芸郡北川村で庄屋の子として生まれました。
1851年	母、初が亡くなりました。
1854年	藩校田野学館に入学しました。
1863年	脱藩し倒幕運動をおし進めました。
1866年	板垣退助を西郷隆盛に紹介して薩土盟約を結ばせました。
1867年 11月15日	京都の近江屋の二階で刺客に襲われて龍馬と慎太郎はぎられてしまいました。
1867年 11月17日	龍馬に、三日遅れて重傷で死んでしまいました。

これが慎太郎の一生だよ。

## 龍馬と慎太郎の出会い

龍馬と慎太郎がいつ、出会ったかは二つの説があります。京都で出会ったという説と、高知で出会ったという二つの説があって、内容は明らかにされていません。

龍馬と慎太郎は一緒に大きな仕事をしていました。中岡慎太郎は龍馬と協力して長門と薩摩の二つの藩を回遊し、説教して同盟を結ばせました。慶応二年1866年11月21日のことでした。

京都の近江屋の二階で龍馬と慎太郎はともにこれからの日本について語り合っていました。その時、刺客の刺客に襲われて龍馬も慎太郎も斬られてしまいました。慶応三年1867年11月15日この日は龍馬の誕生日でもありました。龍馬は三十三歳、慎太郎は三十才でした。

これが慎太郎と龍馬の出会いだよ。

龍馬のことは別のページだよ。

## 慎太郎に関係のある地図



- ①北川村 中岡慎太郎の故郷です
- ②室戸岬 室戸岬には中岡慎太郎の銅像があります。
- ③高知市はりまや2丁目 慎太郎が剣術をならった道場があります。
- ④桂浜 桂浜には龍馬の銅像があり室戸岬にある慎太郎の銅像と向かい合っているとわかっていましたが実際には、ぜんぜんちがっていません。ちなみに慎太郎像も龍馬像も本山白雲という人が作ったそうです。ちなみに龍馬の銅像は1988年にできて、今のお金で7000万円です。

下の墓は靈山護国神社の中にあります。

## 龍馬、中岡慎太郎の墓



## 龍馬の墓



二人のお墓のことはインターネットで調べました。  
引用：『ユニークに生きよう』  
<http://www.hi-ho.ne.jp/smasaru/>

この神社は龍馬、中岡慎太郎ほか多くの維新の志士が眠る場所です。階段を3分ほど登っていくと龍馬、慎太郎のお墓につきます。周りには千羽鶴やメッセージがあり龍馬の気がわかります。

お墓の横に建てられている龍馬・慎太郎像



花、酒、千羽鶴などお供えが欠くことが無いそうです。

## 中岡慎太郎を調べた理由

僕たちは龍馬の友で同志でもある中岡慎太郎がどんなことを龍馬と共にしたのか知りたかったからです。

[TOPへ](#)